



こんなところにも！アルギン酸

海藻粉末に含まれるアルギン酸、実は私たちの生活のいろいろな場面で活躍しているんです。今回はそんなアルギン酸についてご紹介します。

当社で取り扱っている海藻由来の資材（コンブペレット、アルギンゴールド）は、北欧原産のアスコフィルムノドサムという海藻を粉末状にしたものが原料で、“アルギン酸”を含んでいます。

海藻は、大きく分けて紅藻（こうそう）、褐藻（かつそう）、緑藻（りょくそう）に分けられ（右上図）、種類によって成分が異なります。

アルギン酸は、褐藻の細胞壁間を満たし、藻体に柔軟性を与えている酸性多糖類（食物繊維の一種）です。その含有量は海藻の種類や季節によって大きく変化します。

アルギン酸類は、水を吸収して非常に粘度の高い水溶液を作る性質があります。その性質を利用して、乳化剤・増粘剤としてアイスクリームやゼリー、ジャム、マヨネーズなどに、また、織物用ののりや排水処理の凝固剤として使われています。さらに、有害な重金属と結合し無毒化する作用などから、医薬品としても注目されています。

アルギン酸を土壌に施すと、保水力が高まり、土壌内の微生物が増加します（右下図）。微生物は自らもアルギン酸を作って分泌するため、土壌の保水力はますます高まります。また、アルギン酸には土壌の団粒化を促進する作用があります。

海藻粉末は、アルギン酸だけでなく、微生物のエサとなるミネラルも含んでいるため、施用

藻類の分類

緑藻

アオサ
アオノリ
クロレラ

褐藻

コンブ
ワカメ
ホンダワラ
ヒジキ
アスコフィルムノドサム

紅藻

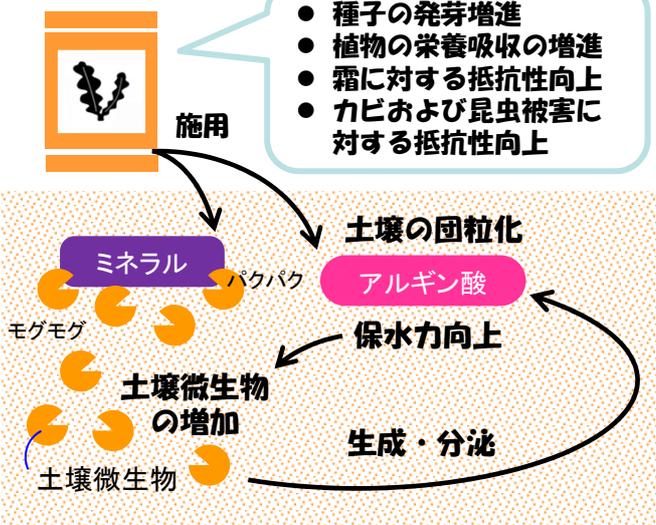
テングサ
アサクサノリ

海藻粉末入り資材の効用

海藻粉末入り資材

こんな効果も…

- 種子の発芽増進
- 植物の栄養吸収の増進
- 霜に対する抵抗性向上
- カビおよび昆虫被害に対する抵抗性向上



により土壌微生物の活性化、土壌改良効果が期待できます。

その他にも、海藻粉末使用により、種子の発芽増進、植物の栄養吸収の増進、霜に対する抵抗性向上、カビおよび昆虫被害に対する抵抗性向上といった効果が期待できます。加えて、海藻粉末に含まれるアミノ酸により、糖度や食味の向上、果実の肥大、着色の促進、収穫量の向上等の効果も期待できます。

今年はぜひ肥培管理に海藻資材を取り入れてみてはいかがでしょうか。

製品紹介

コンペレット／アルギンゴールド

海藻の主成分、アルギン酸の力で団粒化を促進



- 肥料名称：100%海藻粉砕物
- 成分：窒素 0.8～1.3%
リン酸 0.1～0.2%
加里 2～3%
アルギン酸 22～30%
など
- 正味重量：20kg/袋
- 一括単位：250袋(直送可能)
- 施用目安：50～100g/m²

- 北欧産の海藻アスコフィルムノドサムを粉末化し、ペレット化した有機肥料です。
- 海藻の主成分であるアルギン酸の土壌水分保持力を高める働きにより、有用微生物の繁殖促進、土壌の団粒化の促進などの効果が得られます。
- 海藻特有の多糖類、ミネラル、ビタミン、アミノ酸など60種類以上の栄養素を含有しています。

◎ペレット化前の海藻粉末「アルギンゴールド」も取り扱っております。(25kg/袋)

山海の恵

腐植酸と海藻による資材で土壌活力を高める



- 肥料名称：海藻粉末配合腐植酸
- 成分：腐植酸資材(腐植酸 62%以上)
窒素 0.77%
リン酸 0.06%
加里 0.08%
など
- 海藻粉末
窒素 1.0～1.5%
リン酸 0.02～0.05%
加里 1.0～1.5%
など
- 正味重量：15kg/袋
- 一括単位：500袋
- 施用目安：75～120g/m²

- 動植物由来の腐植酸資材に、ミネラル・アミノ酸・ビタミンを含有する海藻粉末を配合して粒状化しました。
- 土壌の団粒化を促進し、通気性・通水性が改善するとともに、土壌微生物を増加させ、連作障害を軽減します。
- 陽イオンを保持する力が高く、保肥力が向上します。
- 根の張りを良くし、作物の色・味・貯蔵性などの品質を向上させます。